

## 〔海況概要〕

今週の本県近海の表面水温は、26.5～29℃台を示し、かなり高い水温でした。

## 〔漁況概要〕

○中小型まき網——西彼地区では、ウルメイワシなどが1日1統当たり9トンの水揚げで、前週並み（前年を下回った）。五島奈留地区では、ウルメイワシなどが1日1統当たり4トンの水揚げで、前週の1.3倍（前年を上回った）。北松南部地区では、カタクチイワシなどが1日1統当たり11トンの水揚げで、前週並み（前年並み）。

○イカ釣——ケンサキイカは、対馬東岸地区では1日1統当たり43kgの水揚げで、前週の69%（前年を下回った）。壱岐勝本地区では1日当たり4.7トンの水揚げで、前週の1.6倍（前年を上回った）。五島奈留地区では、1日1統当たり42kgの水揚げで、前週並み（前年並み）。

○定置網——対馬西岸地区では、ケンサキイカなどが1日1統当たり210kgの水揚げ。対馬東岸地区では、ケンサキイカなどが1日1統当たり414kgの水揚げ。

○一本釣——北松宇久地区では、イサキが1日当たり139kgの水揚げで、前週の27%（前年を下回った）。

## 〔日本海スルメイカ情報〕

今期（7/19～7/24）6日間の沖合イカ釣り船、船凍船は、赤イカ漁及び日本海（大和堆周辺海区～武蔵堆周辺海区）へ全船出漁した。

沿岸イカ釣り（氷蔵船）は、壱岐・対馬及び山口沖～浜田沖～隠岐海峡～鳥取沖～兵庫沖～能登半島～新潟沖～山形沖～秋田沖～青森沖～北海道西沖（武蔵堆周辺海区）にかけて出漁した。

境港基地の小型イカ釣り船 入港船なし。

（漁業情報サービスセンターより）